

地域課題解決モデルの募集について

～ワイン産業を活用した地域課題解決を支援します！～

自治体や関係者だけでは解決が難しく、専門的課題や多方面にわたる複合的な課題・相談先が不明な課題などに直面しており、相談により解決の糸口が見えることで、地域の活性化に資するプロジェクト等の推進が期待されるものを対象とします。

【応募案件例】

1 地元の事業者がワイナリーをつくりたいが、官民が連携してどのように事業化を図っていけばよいか進め方が分からない。

地元事業者 ← 官民連携 → 行政

2 ワイナリーを核にツーリズム企画などをつくり地域の活性化を図りたいが、具体的な進め方がわからない。

どう組み立てていけばいいの？

3 複数のヴィンヤードが個々にワイナリーを造るのではなく、**共同のワイナリーを運営する方法がないか、検討したい。**

個々にワイナリーを建設 → 共同のワイナリーを運営

コスト増・競合の懸念… → コスト削減・品質向上・ブランド力強化へ！

4 外部資本がワイナリーをつくりたいと言っているが、進めていくうえで**留意するポイント**を取りまとめた。

何に気をつけて進めればいい？

5 補助金を使ったワイナリー建設や宿泊・レストランなどの総合的整備を目指したいが、**運営組織の作り方や事業計画の作り方がわからない。**

総合的整備のイメージ

運営組織

事業計画の策定

6 ワインツーリズムや直売所運営など、地域おこし協力隊を活用して一つの業態をつくっていきたいが、**事業計画や人材獲得・育成計画の作り方がわからない。**

事業計画

人材獲得・育成計画

💡 このような課題に、ワインPFの専門家ネットワークがアドバイス・伴走支援を行います！

(1) 選定方法

応募内容は北海道-ワインプラットフォーム事務局で協議を行い、下記の選定基準により最も適切と判断される1件を選定します。

(2) 選定基準

- ・ 課題解決の新規性やモデル性
- ・ 市町村や地域・企業等との連携体制
- ・ 課題解決によるプロジェクト等の実現性
- ・ 北海道-ワインプラットフォーム主催の成果報告会等で公表可能なこと

(3) アドバイスの実施方法

①相談内容の詳細把握

北海道-ワインプラットフォーム事務局が、応募内容にもとづく現状や課題の詳細把握を行います。

②アドバイスの流れと費用

アドバイスが必要な分野や支援の体系を検討し、北海道-ワインプラットフォーム事務局構成員を中心に適任者を選定し、アドバイスを実施します。

アドバイス費用は原則無償となります。

【アドバイス例】



③アドバイス成果の取りまとめ

骨格的組み立てがイメージできるところまでをアドバイス範囲とし、選定先が中心となり、アドバイス内容を踏まえた解決方策を数ページ程度の検討報告書として取りまとめていただきます。この報告書の作成にあたっては、北海道-ワインプラットフォーム事務局が伴走します。

(4) 秘密保持や知財保護について

応募内容およびアドバイスの過程で知り得た情報については、関係者が適切に管理し、応募者の承諾なく北海道-ワインプラットフォームおよび成果報告会等の参加者以外の第三者へ開示しません。

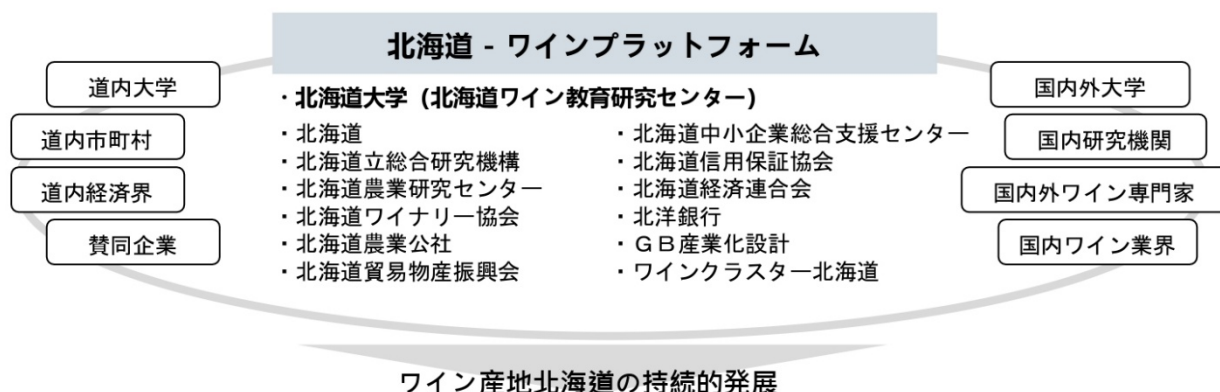
また、本取り組みを通じて応募者が保有するアイデアやノウハウ、知的財産権等は応募者

に帰属し、北海道-ワインプラットフォームはこれらの権利を取得しません。

北海道-ワインプラットフォーム構成員

構成員は下図のとおりです。

事務局は、北海道大学北海道ワイン教育研究センター・北海道・NPO 法人ワインクラスター北海道・株式会社GB産業化設計の4者が担っています。



※ ◎は道予算事業

	栽培醸造技術	技術革新	人材育成	経営相談	マーケティング
5つの支援機能	<ul style="list-style-type: none"> ◎醸造用ぶどう生産者への技術支援 ◎栽培醸造データの提供等 ・土壌や果汁成分等の分析 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業技術の研究や導入支援 ・海外品種の導入研究 	<ul style="list-style-type: none"> ◎北海道ワインアカデミー ・市民向けセミナー 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営改善の相談対応、専門家派遣 ・経営分析や経営モデルの提示 	<ul style="list-style-type: none"> ◎道産食材とのペアリング提案によるプロモーション ・販路、ブランド化支援